

新型コロナウイルス関係について、白杵市医師会から
市民の皆様にご協力をお願いします。

1. 発熱や風邪症状などがある場合は、いきなり医療機関に行かないください。 感染拡大防止のため、必ず電話をしてから受診してください。
2. 平日夜間の救急当番医では、PCR・抗原検査はできません。
朝から、発熱や風邪症状があるにもかかわらず、夜になって平日夜間救急当番医を受診される方が増えています。平日夜間救急当番医は、緊急の治療を必要とする患者さんを診療することが本来の目的です。
診療時間内に検査・診療を受けてください。
3. 7月から、極めて感染力の強いオミクロン株の亜種 BA.5 のこれまでにない規模の流行のため、医療機関での検査・診療受診者が増大しています。待ち時間が長くなり、苛立ちを覚え医師や職員に罵声を浴びせる事例が寄せられています。
医療機関では、日常診療に加え、発熱者などの検査・診療、コロナワクチン接種もあり、限られた人員で精一杯の対応をしています。
どうか、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

白杵市医師会立コスモス病院の下田院長からのメッセージです。

1. コスモス病院でも職員の家族の感染が急激に増え通常の勤務体制が組めない状態となっております。このため外来、一般の入院受け入れに調整が必要な状況です。感染症重点医療機関でもあり、コロナ感染症の入院患者も受け入れざるを得ない状況です。介護度の高い高齢者、見守りが必要な認知症患者さんも多くスタッフの心身の疲労も極限状態です。もう少し、あと少しと願いながら頑張っておりますのでご理解、ご協力のほどよろしく申し上げます。

※白杵ケーブルネット文字放送読み上げ原稿
(R4.8.5 から放送：白杵市医師会作成)